



佐世保市立広田小学校 学校だより

広田っ子

<http://www.city.sasebo.ed.jp/es-hiroda/>

令和6年5月22日

第3号

佐世保市立広田小学校

佐世保市広田1丁目25番4号

TEL:0956-38-2076 FAX:0956-38-2098

(文責 校長 高島 秀雄)

<令和6年度 広田小学校学校教育目標>

「本物の笑顔」かがやく広田っ子の育成



広田小HP

「輝け！一人一人の個性を活かして」

5月19日（日）雲一つない晴天の下、小中一貫型学校として8回目の体育大会が広田中学校で開催されました。表題は本年度の生徒会が作成した大会スローガンです。6年生から中学3年生まで599



名の児童生徒が、一人一人の持つ力や個性を活かしながら本大会を盛り上げ、素晴らしいひと時をつくりました。6年生も、短距離走、リレー、応援合戦やブロック競技に主体的に参加し、中学校の文化や空気を味わっていました。小学生だけではなかなか創作表現が難しいパフォーマンス（力強さや集団の勢いを魅せる振りつけや声合わせ）など貴重な体験もできていたと思います。中学校校舎での新生活様式に入ってひと月半経ちます。「自分らしく生きること」と「仲間とここで過ごす意義」を見つめ、本校6年生らしく今後も一層成長するよう指導・支援してまいります。



「脚下照顧（きゃっかしょうこ）」

「はきものをきちんとそろえる」は、今年の広田小学校の具体的実践事項の一つです。「脚下照顧（きゃっかしょうこ）」とは、禅語で「自分の足元を見て、自分のことをよく反省しなさい。」という教えの言葉です。急いでいる時、次の人のことを考えない時、生活に美しさや気持ちよさを求めない時…人の心は乱れ、履物やゴミが散らかるそうです。5月22日、全校朝会で生活指導担当の濱田先生から「はきもの指導」がありました。本校でも、この活動を推進するために児童代表委員会の議題とし、全学級をあげて考えていくこととしました。春から梅雨に向かう今こそ、足元見つめ、自分自身を見つめ直す時期にしたいと考えます。

